

春日井ロータリークラブ 2016～2017年度 WEEKLY REPORT



クラブテーマ

～地域で期待されるロータリアンになろう～

会 長 : 伊藤 純 例会日 : 金曜日 12:30～13:30
 副 会 長 : 社本 太郎 例会場 : ホテルプラザ勝川
 副 会 長 : 宅間 秀順 事務局 : 春日井市鳥居松町 5-45
 幹 事 : 成瀬 浩康 TEL : (0568) 81-8498
 会報委員長 : 加藤 宗生 FAX : (0568) 82-0265
 E-mail : Ksgj-rc@gaea.ocn.ne.jp

自然の恵みを
未来の子供達へ

ロータリーの森

本日のプログラム

- ・点 鐘 司会 朽本 正樹君
- ・ ROTARY SONG 伊藤 純君
- ・ 今月の歌 「我らの生業」
- ・ ビジター紹介 「思い出の渚」 伊藤 純君
- ・ 食事・歓談
- ・ 委員会報告
- ・ 会長挨拶 伊藤 純君
- ・ I DM
- ・ 幹事報告 成瀬 浩康君
- ・ 点 鐘 伊藤 純君

今月の歌

思い出の渚
(ザ・ワイルドワンズ)
君を見つけた この渚に
ひとりたたくみ 思い出す
なみに向かって 叫んでみても
もう帰らない あの夏の日

先週の記録

会長挨拶 会長 伊藤 純君
 何をお話しようか色々迷いましたが、4月の中日新聞に掲載されていまして記事で、外国人労働者が今年100万人に到達する見込みだという事について、2、3回にわたり話をしようと思います。
 約45年位前、私は大学時代バックパッカーのような旅をしていまして、スウェーデン・ストックホルム中央駅付近のお店でアルバイトをした事があります。注文はスウェーデン人が、片付けや皿洗い等は学生バイトや、トルコ人、ヨーロッパの移民系等、様々な人種の人間が働いていた記憶があります。

2016年7月29日(金)2286回(7月第5例会)

以後、ヨーロッパ諸国は外国人労働者の導入を進めましたが、フランスやドイツでは暴動が続き、昨今起きたテロ等を含め、外国人を多く受け入れる側として治安面などまだまだ改善の余地がみられます。ですが、外国人労働者も多いスウェーデンはどうでしょうか。人口や国家予算は東京と同じ位の規模の国にも関わらず、自動車のボルボや航空機のサーブなどがあり、世界的にも優れた物作りをする国であります。

また人口はあまり増加せず、大きな暴動等も起きていません。日本も小さな国でありながら物作りを得意とする国です。外国人の増えだした現在、スウェーデンからも良い面を見習い、外国人労働者と日本人労働者、どちらもWinWinの関係で経済活動の出来る国になればと良いなと考えております。

幹事報告 幹事 成瀬 浩康君

次週予告

* I DM 18時 ホテルプラザ勝川

◎例会休会のお知らせ

- 名古屋葵RC 8月11日(木)は休会
- 名古屋アイリスRC 8月10日(水)は休会
- 名古屋名北RC 8月10日(水)は休会
- 名古屋北RC 8月12日(金)は休会
- 名古屋城北RC 8月9日(火)は休会
- 名古屋守山RC 8月10日(水)は休会
- 尾張旭RC 8月12日(金)は休会
- 岩倉RC 8月9日(火)は休会
- 江南RC 8月11日(木)は休会
- 豊田東RC 8月10日(水)は休会

例会予定	8月5日(金)	8月12日(金)	8月19日(金)	8月25日(金)
	理事役員会 11:30～ 卓話 日比 雄将君	定款6-1休会	祝福 卓話 太田 弘道君 卓話 長谷川英輝君	卓話 合唱指揮者 倉橋 亮介氏

ホームページ : <http://www.kasugai-rc.jp>

E-mail : ksgj-rc@gaea.ocn.ne.jp

出席報告**委員長 大橋 省吾君**

会員 61名	欠席 25名	出席率 59.0%
先々週の修正出席	欠席 3名	出席率 95.1%

ニコボックス報告**委員長 速水 敬志君**

○ロータリーの森へ来てください。早川 八郎君
 ○今日は50代最後の誕生日、佳き1年でありませうように 青山 博徳君
 ○速水さん卓話楽しみにしています。栃本さん今日はありがとうございました。 下田 育雄君
 ○卓話をさせて頂く喜びで 速水 敬志君
 ○卓話を楽しみにしています。
 近藤 太門君 足立 治夫君 伊藤 一裕君
 小柳出和文君 小川 長君 岡嶋 良樹君
 大橋 省吾君 大原 泰昭君 岡本 博貴君
 加藤 茂君 風岡 保広君 河村 哲也君
 加藤 宗生君 北 健司君 川瀬 治通君
 志水ひろみ君 清水 勲君 芝田 貴之君
 社本 太郎君 栃本 正樹君 宅間 秀順君
 成瀬 浩康君 長谷川英輝君 蓮野 美廣君
 場々大刀雄君 古屋 義夫君 藤川 誠二君
 屋嘉比良夫君 山田 治君 藪下 尚武君
 和田 了司君
 ○ご協力ありがとうございます。

ニコボックス委員会

卓話**速水 敬志君**

前回の機会では仕事の話させて頂きましたが、本日は趣味のお話をさせて頂きます。ちょうど季節も夏でございます。今週梅雨もあけました。わたしの趣味はボート遊びとフィッシングそしてスキューバダイビングを少々嗜んでおります。その中で本日はスキューバダイビングの話させて頂きます。
 まずは3分ほどスライドをご覧ください。
 如何でしたでしょうか？撮影者が素人ですから今ひとつの画像ばかりですが水中の世界が少しは伝わったでしょうか？余談ですがダイビングを趣味とする人の年齢層は30歳台から70歳位まで幅広く職業は男性では中小企業の社長さんや技術開発者が多く女性では看護師さんが圧倒的に多いように感じます。何故か？想像するに日頃ストレスの溜まる方の趣味のような気がします。そこには地上とは全く違う無重力の別世界があるからでしょうか。さて、このダイビングにはレクリエーションを目的としたスキューバダイビングライセンスと仕事を目的とした潜水士という資格があります。潜水士という資格は国家試験でかなり高度な資格です。この二つの資格ですが共通の資格ではなく全く別物になっています。このレクリエーションダイビングですが年々ライセンスを取得する人が増えています。レクリエーションダイビングのラ

イセンスはライセンスと言っても業界団体が発行するものでたいした資格ではありませんが、安全に潜るための最低限の基礎知識は習得しないと危険なスポーツです。まず、背中に背負っているのはよく酸素と間違われるのですが普通の空気を圧縮した圧縮空気です。その空気を吸いながら潜るわけですがスキューバダイビングは自己責任のスポーツなのですが最低限のルールにバディシステムがあります。これは水中では一人にはならず必ずバディと二人で行動するルールです。水中では小さなトラブルで命を落とすこともあるからです。ペア、仲間同士でダイビングに行けばもちろんバディは決まります。しかし一人でツアーに参加するとその場で即席のバディを組むわけですがここに人間性が出るのです。水中ではもちろん会話はできません。従って意思疎通にはアイコンタクトとジェスチャー、いわゆるサインで行うのですが、全くもって自分勝手な人。魚や亀等、興味のあるものが現れるとバディそっちのけで追いかけてしまったりで、バディを全く気にせず自己本位で潜る人など人間性がよく出ます。私のようにマンウオッチングが好きな人には面白いスポーツです。

また、水中では地上より音が大きくよく聞こえます。ダイビングをしていると人間の呼吸音、船のスクリューの音、様々な音が聞こえます。先ほど会話ができないと言いましたが実は近年、水中で会話のできる装置も普及してきました。

また、ダイビングは何メートルほど潜るのかともよく聞かれますが基本的には18mという一つの基準があります。但しディープダイビングというカテゴリーもあって深く潜るダイビングもあります。そのディープでも45mが限界です。そして深く潜ればそれなりのリスクも増えます。俗に言う潜水病や窒素酔いなどです。若い頃は、皆一度はディープダイビングに興味を持つのですが深く潜れば太陽の光が弱まり暗いディープな世界が広がります。確かに大型の魚が深場に居ることも多いですが私は暗い海は好きじゃないですね。やはり明るい暖かい海が好きです。ですから日本では石垣島界隈で潜り海外ではロタ島という島が好きです。水深も20m前後が明るくサンゴも綺麗で地形も素晴らしいです。但し水中に潜るわけですから心臓などに負担は掛かります。それなりの医師の診断も必要なスポーツなのですが機会があれば是非、チャレンジしてみてください。そこには非日常的な世界が待っています。全くの余談ですが私はダイビングのためにロタ島へ年に数回行くのですが中部国際空港からグアム、サイパンを経由してロタ島まで20時間ほどかかります。飛行時間はグアムまで3時間半そこからサイパンまで1時間、サイパンからロタまで30分あとの時

間はトランジットタイムです。もしセントレアから直行便があれば3時間半で着く島へ20時間かけて通っています。それほどまでに魅力ある島です。なお、実際に潜っている時間は1回約40分で1日3本。合計120分、ダイビング直後は気圧の関係で丸24時間は飛行機には乗れないので中3日のツアーなら2日間240分しか潜れません。すなわち20時間かけて4時間しか潜れないやはり異次元のスポーツなのです。ご静聴ありがとうございました。

**フィリピン・セブ訪問名畑 豊君
あしなが助成金**



【7月21日
フィリピン・セブの中学生へ奨学金を渡す】



【奨学生にお土産を渡す】



会長挨拶 伊藤 純君



卓話 速水 敬志君



出席委員長挨拶 大橋 省吾君